

日本人と外国人のための 地域交流ハンドブック

～やさしさから始める共生社会～



はじめに

わたしたちの暮らす地域には、いろいろな人が住んでいます。国籍、年齢、性別、障がいの有無、文化、性格や考え方、得意なこと苦手なことなどさまざまです。

その違いに関わらず、みんなが安心して楽しく暮らせる地域をつくるための手がかりがほしいという声をいただいて、ハンドブックを作り始めました。

このハンドブックはまだ未完成です。地域によって魅力も、そこに住む人たちもさまざま。いろいろなところで、いろいろな取り組みを進めながら、このハンドブックも少しずつ改良していきたいと考えています。

やさしい気持ち、やさしい声かけ、やさしい日本語を地域でいっしょに広げていきましょう。

ご協力どうぞよろしくお願いします。

2026年2月

公益財団法人北九州国際交流協会

もくじ



はじめに

もくじ

“外国人”ってだれのこと？ ……………3

地域で共に暮らすために …………… 5

あいさつでつながろう ……………9

市民センターと町内会 ……………10

こんな交流を始めています ……………11

やさしい日本語と翻訳アプリ ……………27

北九州市多文化共生ワンストップ
インフォメーションセンター ……………28

“外国人”ってだれのこと？

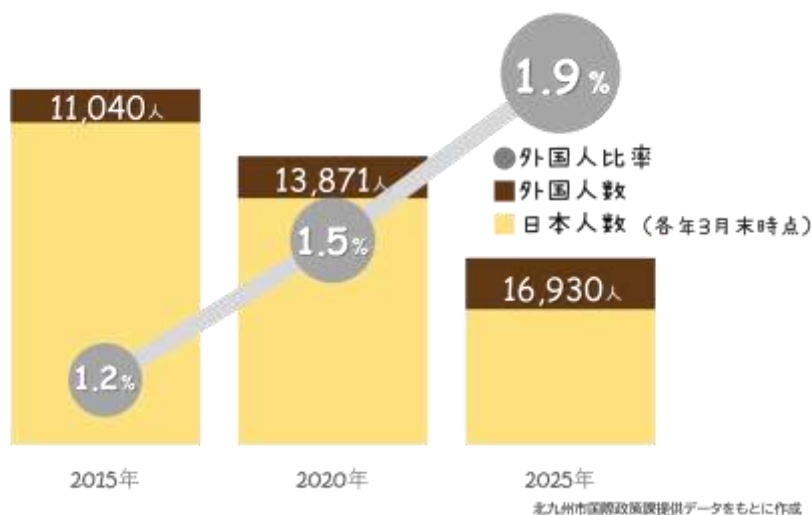
“外国人”といってもいろいろな人がいます。

訪日外国人旅行者、留学生、技能実習生、そして「外国籍だけど日本で生まれ育って日本語だけを話す人」もいます。ニュースやインターネットの“外国人”に関する話は、日本で暮らしているすべての“外国人”に当てはまるわけではありません。

日本国籍はなくても、日本で90日以上暮らす人は日本人と同じように住民票があります。そして、健康保険や年金の保険料を日本人と同じように納付し、働いている人は日本人と同じように税金も払っています。

※このハンドブックは、北九州市で暮らす市民（日本人・外国人）のために作成しました。
よって、本ハンドブックでは「外国人」という表現は、特に断りのない限りすべて「外国人市民」を指します。

1. 市民(日本人・外国人)数の推移



■北九州市の人口

約 **90万** 人

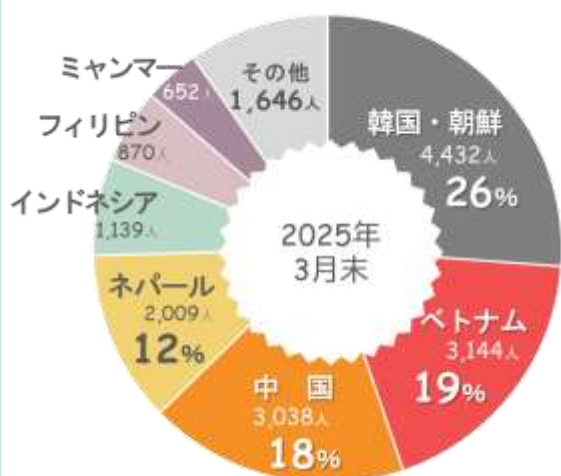
■北九州市の外国人人口

約 **1万6千** 人

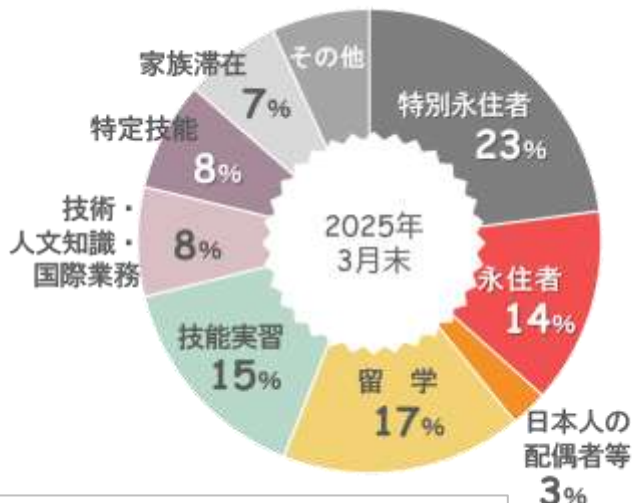
■総人口に占める外国人の割合

約 **2** %

2. 外国人市民数(国籍別)



3. 外国人市民数(在留資格別)



※注1 特定技能とは？

国内で人手不足が深刻な産業分野(介護、建設、外食業など)において、一定の専門性と技能を持つ即戦力の外国人材を受入れるために2019年4月に創設された在留資格

4. 外国人市民数(年代別)

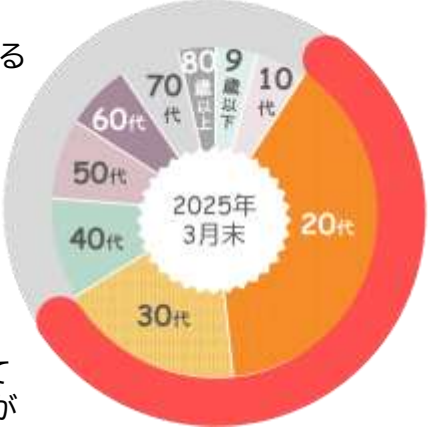
外国人市民の

6割近くが
20代～30代

日本全国において、人口減少が進んでいます。
特に労働人口の確保は深刻な課題です。
働く人が足りないと、私たちの生活はどうなるのでしょうか。

運転手が足りないと、バスや電車の本数が減って路線が廃止される
かもしれません。
技術者や作業員が足りないと、家や設備・道路などの修理に
時間がかかったり、修理できず壊れたまま放置されてしまうかも
しれません。
介護をする人が足りないと、介護サービスの質が低下したり、
介護を受けられなくなるかもしれません。

実は、これはすでに各地で起こり始めている事例です。
「求人を出しても集まらない」「外国人就労者がいないと、つぶれて
しまう」という会社も多くあります。特に、北九州市は少子高齢化が
とても進んでいて、社会を支える世代が減り続けています。
一方、外国人だけを見ると、担い手となる世代の割合が7割を超えています。



北九州市国際政策課提供データをもとに作成

わたしたちの生活は、コンビニのお弁当や荷物の配達など、見えないところでも外国人に助けら
れています。将来、わたしたちが介護を受ける時にお世話になるのは、外国出身の方かもしれま
せん。わたしたちは暮らしの中で、助けることもあれば助けてもらうこともあります。いろいろな考
えがありますが、忘れてはいけないのは、人種や国籍に関係なく、まずは理解し受入れようとする
気持ちを持つことではないでしょうか。

5. 在留資格

日本で暮らす外国籍の方は、在留資格取得に必要な審査を受けて来日しています。
在留資格は、「なんのために日本で暮らすのか」によって種類が分かれており、
全部で29種類あります。

「就労ビザ」って
いうのがあるの
かと思っていました。

外国籍の方が、
在留資格を取るに
は審査があるん
ですね。

就労が認められる在留資格（活動制限あり）	
在留資格	該当例
外交	外国政府の大使、公使等及びその家族
公用	外国政府等の公館に從事する者及びその家族
教授	大学教授等
芸術	作曲家、画家、作家等
宗教	外国の宗教団体から派遣される宣教師等
報道	外国の報道機関の記者、カメラマン等
高度専門職	ポイント制による高度人材
経営・管理	企業等の経営者、管理者等
法律・会計業務	弁護士、公認会計士等
医療	医師、歯科医師、看護師等
研究	政府関係機関や企業等の研究者等
教育	高等学校、中学校等の諸学教師等
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者等、通訳、デザイナー、語学講師等
企業内転勤	外国の事務所からの転勤者
介護	介護福祉士
興行	俳優、歌手、プロスポーツ選手等
技能	外国料理の調理師、スポーツ指導者等
特定技能	特定産業分野（注1）の各業務従事者
技能実習	技能実習生

（注1）介護、ビルクリーニング、工業製品製造業、建設、造船・船舶工業、自動車整備、航空・船舶、自動車運送業、放送、農業、漁業、飲食料品製造業、外食業、林業、木材産業（令和6年3月29日閣議決定）

身分・地位に基づく在留資格（活動制限なし）	
在留資格	該当例
永住者	永住許可を受けた者
日本人の配偶者等	日本人の配偶者・妻子・特別養子
永住者の配偶者等	永住者・特別永住者の配偶者、我が国で出生し引き続き在留している妻子
定住者	日系3世、外国人配偶者の連れ子等

就労の可否は指定される活動によるもの	
在留資格	該当例
特定活動	外交官等の家事使用人、ワーキングホリデー等

就労が認められない在留資格（注2）	
在留資格	該当例
文化活動	日本文化の研究者等
短期滞在	観光客、会議参加者等
留学	大学、専門学校、日本語学校等の学生
研修	研修生
家族滞在	就労資格等で在留する外国人の配偶者、子

（注2）資格外活動許可を受けた場合は、一定の範囲内で就労が認められる。

地域で共に暮らすために ～ごみについて～

みんなでごみのことについて話しました

※この対話は、
ヒアリング内容をもとに構成したフィクションです。



最近、週末に家庭ごみを出していたり、プラスチック製容器包装の袋に違うゴミが混じっていたり、きちんとネットをかぶせていなかったりする人がいます。カラスに荒らされて掃除が大変だし、ごみを放置していると衛生上もよくないから困っているんです。近くに住んでいる外国人の方のごみかなと思うんですが、どうすればいいと思いますか。

実は、なぜネットがあるのかずっと不思議に思っていました。日本に来た時にたくさんの紙をもらったので、ごみの説明もあったのかもしれませんが、ネットのことが書かれていたかどうか覚えていません。もしかしたら知らないうちに迷惑をかけていたかもしれません。



私はルールとマナーは守る方です。でも、私は外国人だから「犯人」だと思われているのではないかと不安です。悪いことをする外国人がいると、私たち外国人みんなが悪いと誤解されているようで悲しいです。



日本人はルールにとっても忠実だと思います。私の国でもごみの分別のルールがありますが、みんな守っていません。だから、ごみの分別のルールを守らないと他の人に迷惑をかけるということ自体に気づいていない人もいます。



私は日本に10年以上住んでいますが、北九州市に引っ越した時、ごみのルールが違ってびっくりしました。今でもどうやって捨てたらいいかわからないものがあって、そんなときは「家庭ごみ」で捨てていますが、もしかしたら迷惑をかけているかもしれないと思いました。例えば、フライパンや鍋など、アルミや鉄などはリサイクルできるのにもったいないと思っていました。もし特別な捨て方があったら知りたいです。



私は、鍋やフライパン、牛乳パックは、市民センターの回収ボックスに入れています。
古着を回収している市民センターの場所も教えてもらったので、今度持っていこうと思っています。



私は、北九州国際交流協会の多文化共生ワンストップインフォメーションセンターに尋ねたことがあります。
3Dプリンターのインクの捨て方が分からなくて困っていた時に、相談員が北九州市役所の環境局に尋ねてくれました。インクの種類など細かい説明を日本語でするのが難しかったので、教えてもらえてとても助かりました。



みなさんの話を聞いて、私は勝手に外国人の方々がルールを守っていないんだろーと思い込んでいたことに気づきました。ごめんなさい。

外国人がルールを知らずに間違っているだけかもしれないし、日本人がルールを守っていないのかもしれないですね。

どちらにしても、みんなが気持ちよく暮らせるように、ルールをきちんとお知らせしたいのですが、何かいい方法はないでしょうか。



私の地域には外国人がたくさん住んでいるアパートがありますが、みんな最初のごみのルールが分からないし、日本語も読めないかもしれないと思って環境センターに相談したんです。

すると、ごみステーションに無料で多言語の掲示幕を立ててくれました。こうやって、少しずつみんなにやさしい地域になっていくと、うれしいですね。



地域で共に暮らすために ～活動への参加・交流～

みんなで地域での交流について話しました

※この対話は、
ヒアリング内容をもとに構成したフィクションです。



日本には、家族や知り合いもいなくて寂しいです。インターネットで調べていたら、「町内会」というのがあることを知りました。誘ってもらったことがないのですが、外国人は入れないんでしょうか？みなさんは町内会に入っていますか？

私は入っています。子どもの泣き声などで近所の方にご迷惑をおかけしているのではないかと申し訳なく思っていた頃、区役所で町内会の存在を知りました。町内の方と顔見知りになると、声をかけてもらえるようになったり、私から挨拶する機会も増えてたりして、以前よりも安心して暮らせるようになりました。



私は仕事が忙しくて、地域の行事に参加する時間もないので、入っていません。会社の同僚に町内会長になった人がいて、会議に出たり、地域行事の案内文を作ったりしていると言っていました。私は日本語で会話はできますが、北九州の方言や、町内会で使われることは分からないので、難しそうだなと思いました。



私も以前は入っていませんでした。でも、町内の街灯やごみステーションなどが町内会のお金で運営されていると聞いて、町内会費を払おうと思って入ることにしました。活動には参加していませんが、この前の大雨の時、町内の方が心配して連絡をくれたんです。家の玄関まで水が入ってきて怖かったので、一人暮らしの私はとても心強かったです。今は家族が増えたような気持ちです。



「町内会」というのはよく分かりませんが、近所に親しくしている人はいます。

今の家に引越をしたときに、近所の人にあいさつに回ったんです。私の国では引っ越しをしたら挨拶をするのが普通ですが、日本人にも受け入れてもらえるかどうかドキドキしました。最初はびっくりされる方もいらっしゃいましたが、みなさん温かく受入れてくれて安心しました。

挨拶に行った翌日、隣のおばあちゃんが「前は畑をしていたけど、もうできないから、よかったら使っていいよ」と言ってくれて、今は小さな畑をしています。

収穫をした野菜はおばあちゃんにもあげています。

おばあちゃんもおかずをくれたりして、日本の家族みたいに思っています。



地域に外国人の方も増えてきたので、交流してみたいです。外国人も日本人も関係なく、同じ地域で暮らす住民同士がコミュニケーションをとって理解し合うことが大事だと思います。

町内会に入らなくても、もちつきや文化祭など、地域の行事に参加してもらえるといいなあと思います。でも私は英語もできないし、外国人の方に日本語が通じるか分からないし、どのように声をかけたらいいのか分かりません。



声をかけてもらうのは、すごく嬉しいです。私も英語が話せないなので、日本語でだいじょうぶです。

だけど、私は日本語が上手じゃないのでとても緊張します。日本人の日本語は早くて、教科書に出てこない言葉が多くあるので難しいです。年上の方に失礼にならないように話そうとしたら、ますます日本語が話せなくなってしまうんです。地域に日本語教室があったら行きたいです。



外国人から日本人の方に声をかけるのは勇気がいります。でも、日本人も同じだと知って驚きました。私は日本語を使うのに慣れていないので、日本語で話したり聞いたりするときに、すごく頭を使ってとても疲れてしまいます。だから、同じ国の人達と一緒にいるのがラクなんです。

でも本当は、地域のお祭りのことなど知りたいです。私の国やことばを日本人に紹介する機会があったら、やってみたいです。地域の方々が、やさしい日本語で話して、ゆっくり話を聞いてくれたら、交流しやすいと思います。



あいさつでつながろう

すれ違う人や、出会った人とあいさつをしましょう。

知らない人にあいさつをするのは勇気がいるかもしれませんが、でも、日本人も外国人もあいさつをされたらあいさつを返すのがマナー。そして、仲良くなれる最初のきっかけはあいさつです。相手のことばであいさつすると、ぐっと距離が縮まりますよ。

まずは日本語で

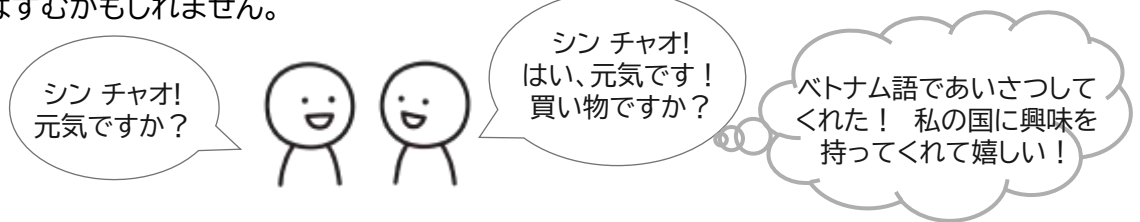
日本に住んでいる外国人は、英語より日本語の方が上手な人が多いです。

まずは「おはようございます」「いい天気ですね」など、簡単なあいさつから始めてみましょう。



相手の言語で

相手が普段使っている言語が分かったら、その言語であいさつしてみるのはいかがでしょうか。外国人の方は自分の言葉であいさつしてもらえると喜んでくれます。それをきっかけに、会話もはずむかもしれません。



日本語	こんにちは	元気？	いいね！	ありがとう	またね
ベトナム語	Xin chào シン チャオ	có khoẻ không? コクエ コン？	Thích! ティック！	Cảm ơn カム オン	Hen gặp lại ヘン ガップ ライ
中国語	你好 ニー ハオ	你好吗？ ニー ハオ マ？	很好！ ヘン ハオ！	谢谢 シェ シエ	再见 ザイ ジェン
ネパール語	नमस्ते ナマステ	सन्चै हुन्छ? サンチャイ？	त्यो त राम्रो भयो! ラムロ！	धन्यवाद ダンネバード	फेरि भेटौंला フェリ ベトゥラ
インドネシア語	Selamatsiang. スラマツシアン	Apa kabar? アパカバール？	bagus! バグース！	Terima kasih. テリマカシ	Sampai jumpa. サンパイジュンバ
フィリピン語	Magandang araw. マガンダン アラウ	Kumusta ka? クムスタカ？	Nice! ナイス！	Salamat. サラマツ	See you. スィー ユー
ミャンマー語	မင်္ဂလာပါ ミンガラパー	နေကောင်းပါသလား ネーカウンバーデーラー？	ကောင်းတယ်! カウンデー！	ကျေးဇူးတင်ပါသည် チエーズーティンバーデー	သွားတော့မယ် トアドーメー
英語	Hello ハロー	How are you? ハウアーユー？	great!/ nice! グレイト!/ ナイス！	Thank you サンキュー	See you. スィー ユー
タイ語	男性: สวัสดีครับ サワディーカップ 女性: สวัสดีค่ะ サワディーカー	男性: สบายดีไหมครับ サバーイディーマ イカップ？ 女性: สบายดีไหมค่ะ サバーイディーマ イ？	ดี ディー！	男性: ขอขอบคุณครับ コープクンクラッ プ 女性: ขอขอบคุณค่ะ コープクンカー	เจอกันใหม่ ジャーガンマイ

市民センターと町内会

市民センターは、地域の人のための場所です。

「自分たちのまちは自分たちの手で」つくるために北九州市が作りました。日本人も外国人も使えます。

趣味の活動(歌、運動、料理、勉強など)、相談(子育て、生活など)、交流やボランティアをする人などが、市民センターの部屋を借りることができます。

市民センターは、スポーツやお祭りなどのイベントや生活に役に立つ講座などもしています。

地域の人が地域のことを会議することもあり、台風や大雨などで家にいるのが危ない時には、避難所にもなります。

町内会は、地域の掃除、草刈り、祭り、防犯パトロールなど、住民同士が自分たちの住む場所を住みやすくするための「助け合い」グループです。

ごみステーションや、道路にある電灯の管理には、町内会のお金が使われています。

町内会に入ってこうした行事に参加することで、近所の人とのあいさつが増え、住民同士が助けたり助けられたりしやすくなります。



<https://www.ktqc01.net/mina/ydcc/>

たとえば
吉田校区ではこんな行事に参加できます



春 4～6月
お花見ウォーキング
ほたる観察会
吉田ふれあい防災フェス

秋 9～11月
カヌー体験
吉田川清掃
まつり吉田
ホットふれあい吉田まつり

夏 7～8月
子ども夏まつり

冬 12～3月
紅葉ウォーキング
吉田ふれあい餅つき大会



<https://www.ktqc01.net/mina/yscc/>

たとえば
横代校区ではこんな行事に参加できます



春 4～6月
春のウォーキング
まち美化キャンペーン
よこしろ防災チャレンジ
グラウンドゴルフ大会

秋 10～12月
横代灯籠まつり
横代ふれあい文化祭
グラウンドゴルフ大会

夏 7～9月
夜間全市一斉パトロール
人権コンサート
スポーツ吹き矢大会
まち美化清流キャンペーン

冬 1～3月
ニュースポーツ大会
ディスコン大会
さくらウォーキング

市民センター利用時間

月曜日～金曜日
9:00am～10:00pm
※市民センターによって
閉館時間が異なります
土曜日
9:00am～5:00pm

休館日
日曜日・祝日・年末年始
(12月29日～1月3日)

こんな交流を始めています

～小倉南区吉田校区～

●取組概要

2025年

7月28日(月)

吉田校区の現状と課題について意見交換

11月22日(土)

日本人・外国人交流、市民センター紹介
北九州国際交流協会イベント参加

8月10日(日)

「まつり吉田」への参加
(大雨のため中止)

2026年

1月4日(日)

地域交流イベント(新年BBQ大会)実施

10月22日(水)

外国人住民ヒアリング
戸畑鉄工株式会社との初顔合わせ

2月1日(日)

地域交流イベント(ベトナムテト祭 in 吉田)実施

11月2日(日)

「防災フェス」への外国人住民参加



●お話を聞いた方



吉田市民センター
館長 岩男佳子さん

外国人住民

ヴィンさん・ハーさん・フンさん
(戸畑鉄工株式会社)

日本人住民
地脇心音さん
(大学生)



吉田校区
まちづくり協議会
会長 大口力さん



戸畑鉄工株式会社
沖永孝志さん 野田一也さん

こんな交流を始めています

～小倉南区吉田校区～

●この取組を開始する前はどうか？



以前、吉田市民センターでも外国人との交流を図るための講座を行ったことがあると聞いていましたが、職員や館長の入れ替わりにより継続には至りませんでした。また、地域の方からは、ごみの捨て方について注意したら改善された、自転車で通勤している時に挨拶をしているなどお聞きすることはありましたが、連絡を取る術がありませんでした。

吉田校区では、かねてより外国出身の方が住んでおられることは近隣住民の方からの情報により知っていました。校区内の公園等でサッカーに興じていたり、子どもたちと仲良く交流したりしているという情報も耳にしており、特に違和感を覚えたことはありませんでした。しかし、住民の中には理解不足から不安や偏見を抱く方もおられたようです。



●地域の外国人住民と交流してどうか？



今回、技能実習・特定技能の外国人住民の方と初めてお話をしました。日本語しか話せない私がみなさんとコミュニケーションを取れるか心配でしたが、その不安もすぐに消えました。みなさん、しっかり日本語を勉強していること、ゆっくり話すと伝わることに安心しました。きっと地域の方々も外国人と「話す」ということに壁を感じ、不安や隔たりを感じていると思います。文化の違いや年齢による考え方の違いはあると思いますが、話してみることが大切だと実感しました。

私自身、過去にホームステイの受け入れや外国人との交流をしてきた経験があるので、交流自体は楽しく感じました。一方で、住民との距離を縮めるということは、一朝一夕には解決しない、時間と根気のいる取り組みだなと感じました。



こんな交流を始めています

～小倉南区吉田校区～



●心音さんについて教えてください

小さい頃から吉田に住んでいます。大学では近代小説をメインに、日本の文化を学んでいます。北九大の比較文化学科に所属しているため、日本と世界の文化を比較して学ぶこともあるので、国際交流の場に来て、授業に活かせたらいいなと思って参加しました。



●校区の外国人住民と交流してみてどうでしたか

技能実習のみなさんと家が近所でびっくりしました。日本のアニメがベトナムでも人気で、同じ趣味の方がいて話が盛り上がりました。わたしの好きなアニメが世界でも愛されていることに、とても嬉しくなりました。

もっと話がしたかったけど、時間が足りなかったなので、また会って交流したいと思います。



●これからどのようなことをしていきたいですか？

地域には年間を通じて様々な行事があります。また、それらの行事のスタッフが足りないという現実もあります。是非、参加するだけでなく、スタッフとしても活躍してもらえれば、国籍を超えて価値が一層高まるのではないかと思います。受け入れ態勢の整備と合わせて積極的な参加を期待しています。



地域に溶け込んでいただきたい！まずはイベントや様々な行事に参加して地域の方との絆を深めていただきたいと思います。次のステップでは、今回交流を行った外国人住民や大学生の若い皆さんと一緒に地域づくりに参画するなど、何かの形で継続していきたいです。

こんな交流を始めています

～小倉南区吉田校区～

●みなさんについて教えてください



ヴインと申します。ベトナム出身です。日本に来て6年です。好きなものは寿司です。趣味は旅行と株の投資です。日本へ来る前は、日本は発展している国で、人が厳しくて冷たい感じだと思っていたんですが、これまで出会ってきた日本人のみなさんは、いつも親しく接してくれます。

フンと申します。ベトナムから参りました。今年19歳です。日本に来て9か月半です。好きなことは音楽を聴くことです。好きな食べ物は、甘い食べ物です。高校生の頃にインターネットで、日本はきれいで静かな国だということを知りました。私は静かな国が好きなので、日本に行くことを決めました。



はじめまして。私はハーと申します。ベトナムから参りました。日本に来て3年になったばかりです。趣味は音楽を聴くことです。日本の料理はうどんが好きです。日本に来る前は、日本はとてもきれいな国だなあと思って、日本のいろいろなところに行ってみたいと思いました。



●地域の方との交流はどうでしたか？



1月4日のバーベキューはちょうどお正月だったから、家族みたいに感じられてうれしかったです。

とても楽しかったです。私の印象は、日本人は明るくて、社交的で、積極的だなと思いました。今度また市民センターで交流しましょう。みなさん来てくださいね。



最初は緊張しましたが、だんだん楽しくなりました。日本人のみなさんに会えて、参加してよかったと思いました。

●ひとことお願いします

みなさん、もし今度どこかで会ったら、声をかけてください。日本語でだいじょうぶです。どうぞよろしくお願いします。



こんな交流を始めています

～小倉南区吉田校区～

●戸畑鉄工さんの外国人材受入について教えてください



日本人の採用が難しくなったことがきっかけです。最初はインドネシア人、今はベトナム人を採用し、現在は12期生です。ハングリー精神があり、日本人よりもできる部分もあるので、3年の実習期間の後、帰ってしまうことは困っています。

以前の実習生たちは、3年間だけしっかり働いて、残業もしてお金を稼ぐのが目的でした。でも、特定技能制度ができて日本で働ける期間を延ばせることになってからは、「日本語を覚えて長く日本にいたい」という考え方にシフトしています。日本語上達に対する意識も変わってきています



前回帰国した中には「特定技能で残りたい」と思いながらも、日本語力が足らず試験をクリアできなかった実習生もいたんです。なので、今回は、技能実習の後に特定技能に移行する意欲があるかどうかを早い段階で確認して、実習生たちには日本語学習の場を与えて、残ってもらえるようにしたいですね。

うちみたいな会社はこれらもっと外国の方に頼ることが多くなっていくし、特定技能の受入れは考えて進めていかなければいけないと思っています。



●地域での交流に参加してどのように感じましたか？

実習生たちの適応力の高さに驚きました。

会社だとベトナム人の仲間がいるので、どうしてもベトナム語で会話がちなんですが、こういう交流の場で年配の方から日本語で積極的に話しかけてもらうことで、日本語力もつくし、日本の文化も学べるし、すごく楽しそうにやってるので本当にこんな機会があってよかったと思います。



参加してみて、ちょっとびっくりしましたね。意外と年配の方の方が壁がなくて、自分の孫のように接して。実習生は半分くらい分かってないんでしょうけど、ちゃんと話を聞いていて、会社では見せない姿に驚きました、意外とこんなに打ち解けるんだって。



彼らも、やっぱり交流したいし、色々なところに行きたがってると思うんですよ。でも一人じゃ行動できないし、自分から声かけるのも難しい。会社としてもプライベートな部分になかなか踏み込めないのが、地域で交流できる機会があるのはとってもありがたいです。



共通のものは、スポーツですよ！ サッカーやバドミントンとかよくやってます。自分たちで卓球台作ってやったりもしましたね。

あとは、日本人の私たち側も、彼らのことをもっと知れたらと思うので、彼らにベトナムの国や文化の紹介をしてもらう機会が持てたらいいなと思います。



こんな交流を始めています
～小倉南区吉田校区～



こんな交流を始めています

～小倉南区吉田校区～



吉田に 住んでいる 日本の方、外国の方！
いっしょに バーベキューを しましょう！

2026. **1月4日(日曜日)**
11:00～14:00

場所 吉田市民センター
(元九州市吉田区吉田6-2-5)

申し込み

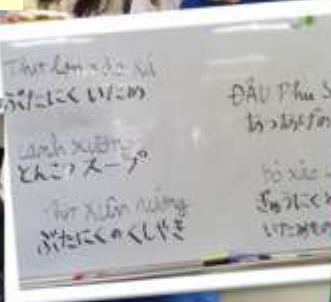


《共催》 北九州市吉田市民センター
吉田校区まちづくり協議会
(公財)北九州国際交流協会
一財団法人公益財団法人「多文化共生のまちづくり推進事業」実施



こんな交流を始めています

～小倉南区吉田校区～



こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～

●取組概要

2025年

7月22日(火)

外国人住民との交流について意見交換
以降、企画会議 (月1～2回)

7月31日(木)

岩永工業株式会社、株式会社珪州館との顔合わせ

9月27日(土)

横代国際交流農園スタート (以降随時)

10月11日(土)

「よこしろ灯籠まつり」 ボランティア&参加

11月～

外国人住民とのつながり情報の収集

2026年

1月20日(火)

地域交流イベント(うどん交流ナイト)実施



●お話を聞いた方



横代市民センター
館長 榎本純子さん

外国人住民
ザイさん・レイさん
(株式会社 珪州館)

日本人住民
矢野花織さん
(北九州国際交流協会)



岩永工業株式会社
代表取締役
岩永透さん



横代小学校
職員 肥後容子先生



こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～

●取組を始めた背景について教えてください。



以前から、市民センターとして「地域にお住まいの外国人の方も日本人の方と同様に市民センターを利用していただきたい」と思っていました。

特に、災害時には避難場所となることや、困りごとの際にさまざまな部署につなげられる窓口になれるということを外国人の方にもお伝えしたかったのですが、何からすればいいのかわかりませんでした。

また、来館された方との会話の中で外国人の方への偏見をお持ちの方が一定数おられることも分かり“これは放っておけない！”とも感じていました

私は、これまで多文化ソーシャルワーカーとして何年もの間、市内の外国人の方の相談支援に関わってきましたが、ふと自分の暮らしている横代校区の外国人の方については、何も知らないことに気づきました。

それである日、市民センターに行ったときに、校区内の外国人の方々とのつながりについて、榎本館長に尋ねてみたんです。私はボランティアをしていることもあって、市民センターには家族みなでお世話になっているのですが、自分の仕事の話をしたのは、その時が初めてだったかもしれません。

すると思いがけないことに、館長が「市民センターとしても、外国人の方と接点を持ちたかったんです」と言ってくださって、ひとりの住民として何かしたいと思いました。



同じ地域の住民同士が「顔の見える関係」を築けるようにしていくにはどうしたらいいんだろうと悩んでいたんですが、矢野さんから、北九州国際交流協会のプロジェクトについてお聞きしたのが、ちょうどそのタイミングだったんです。

その時は、矢野さんもボランティア終了後の立ち話だったので、後日、横代校区でできそうな企画をまとめて、改めて矢野さんに相談しました。

●まずどんなことから始めましたか？

私たち北九州国際交流協会も、どこにどんな外国人の方が暮らしていて、どこの会社や学校に外国人の方がいるのかということ把握しているわけではありません。そこで、いろいろなつながりを頼りに、校区内の会社さんにお話を聞かせていただきに回りました。その中で、地域との交流に前向きな回答をくださった会社さんに許可をいただいて、「一緒にお話に行きましょう」と、館長をお誘いしました。



横代にお住まいの外国人の方とのつながりがこれまでなかったため、まずは活動の趣旨をご理解いただける企業さんとの接点を持てたらいいなと思い、北九州国際交流協会さんに大変お世話になりました。

岩永工業さんと珪州館さんをご紹介いただいたので、「市民センターを拠点とした交流」の企画書を作成し、社長さんにご挨拶とご説明に伺いました。その時も、北九州国際交流協会さんが同行してくださったので、とても心強かったです。



また同時に、「多文化共生のまちづくり推進」のための啓発動画を作って、市民ホールで放映するようにしました。

こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～

●何か工夫したことは？



これまでに、「プランターでの野菜栽培を通じた交流」と「地域行事(横代灯籠まつり)を通じた交流」を行ったんですが、一番初めには、日本人も外国人も全員が自己紹介カードを使って仲良くなるようにした後、市民センターについて知ってもらうオリエンテーションを行いました。

また、市民センターを利用される住民の方々に、同じ校区にこんな外国人の方が住んでいて、市民センターで活動されていることを知ってもらいたいと思い「顔の見える看板」を作りました。

●特に印象に残っていることは？



まず1つ目は、野菜の種まきが全部終わった後のことです。お隣の空き地から浸食してきた琉球アサガオのつるが市民センターの柵に巻き付いていたんですが、種まきの作業が終わった後、それに気づいた外国人のみなさんが、自ら率先して、きれいに取り除いてくれたんです。うれしかったです。

それからもう1つ。横代灯籠まつりの開会式で、議員さんの祝辞のあとに、ボランティアをしてくれた外国人のみなさんを紹介してもらいました。地域の方がたくさん集まる場なので、知っていただく貴重な機会を持てました。



●「市民センターを拠点とした多文化共生のまちづくり」の企画を聞いてどうでしたか？

小学校には、いろいろな背景の子どもたちが通っており、外国人児童も増えているように感じます。これまで出会った子どもたちには、「日本語は話せても、友達とのコミュニケーションを取るのが難しく、仲良くしたいのに誤解されてしまった」という子や、「いつもはほとんどしゃべらないけど声をかけると昼休みににっこり笑って少し話せた」ような子などもありました。

そういう経験もあり、横代市民センターでの交流の取り組みがあることを知ったとき、外国の方を理解するためにぜひ参加したいと思いました。



●野菜栽培を通じた交流や、灯籠まつりに一緒に参加してどうでしたか？

みなさん明るく、笑顔で、テキパキ野菜の土作りや、苗植えをされ、素敵な方々だなと思いました。自己紹介はとても楽しく、灯籠祭りの準備は、力仕事をいとわずされる姿に、こちら年だけどもがんばろう！と思わされました。地域の方々も気軽に挨拶され、とてもいい雰囲気でした。



こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～

●おふたりについて教えてください



私はザイと申します。30歳です。フィリピンから日本に来て9か月くらいです。日本の好きな食べ物は、からあげ、ラーメン、うどん、焼肉です。どうぞよろしくお願いします。



私はレイと申します。フィリピン出身の29歳です。10か月前に日本に来ました。好きな食べ物はうどんとラーメンです。どうぞよろしくお願いします。

●日本についての印象は？



来日前は、日本は技術が進んでいる国、安全な国で、マナーをきちんと守る国というイメージを持っていました。そして実際に日本に来てみて本当にそうだと思います。

●どうして日本で働こうと思ったのですか？

日本に来るのが夢でした。幼いころから、ドラえもんやスラムダンクなど日本のアニメが好きで日本に行きたいと思っていました。面接を経て、珪州館が自分を採用してくれたことに感謝しています。会社では、「型枠」の仕事をしていますが、「型枠」の仕事は大好きです。日本でスキルを高めて、いつかフィリピンでこの仕事をしたいと思っています。



●野菜栽培を通じた交流をしてどうでしたか？



種まきをしたときは、最初に肥料を混ぜて土をつくること、水を含ませて種を入れることなど、野菜を作るプロセスについてひとつひとつ教えてもらえて、とても勉強になりました。フィリピンに帰っても、この方法で野菜を育ててみたいです。他にも地域のみなさんと一緒に活動できてうれしかったです。とても楽しくて、子どもも大人も助け合っているのを感じました。



こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～

●よこしろ灯籠まつりのボランティアをしてくださったか？

とても楽しかったです。私は一輪車で砂を運んで、紙灯ろうに砂を入れて並べていく担当をしました。大人も子どもも説明をしっかりと聞いて、そこにいるみんなが一致団結していました。特に、心に残ったのは、年上とか年下とか、誰がお金持ちとか、どんな地位にあるかといったことは、まったく関係なかったこと。みんなが平等だと感じました。そしてみなさんは、私が外国人であることも関係なく優しく接してくれました。いろんなことを学べてとてもいい経験になりました。



●ひとことお願いします

地域のみなさんともっと仲良くなりたいです。

日本語で話すのも苦手なので、交流したいと思ってもなかなか難しいです。もし近くに日本語教室があったら行きたいです。日本語がもっと上手になって、日本語でコミュニケーションがとれるようになりたいと思っています。



●岩永工業さんの外国人材受入について教えてください

人手不足がきっかけで、10年くらい前から技能実習生を受け入れるようになりました。現在、技能実習・特定技能の外国人(フィリピン人・ベトナム人)を雇用しています。技能実習生への日本語教育について相談したのがきっかけで、北九州国際交流協会とのつながりができました。



●地域での交流について、どのように感じましたか？

彼らはとても頑張ってくれています。

若くて体力もあるので、地域のお役に立てることがあればと思っていましたが、市民センターの榎本館長さんから、地域の方との交流の企画を提案されて、やってみようと思いました。



こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～



こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～



こんな交流を始めています

～小倉南区横代校区～



やさしい日本語と 翻訳アプリ

「やさしい日本語」とは、難しい言葉や表現を簡単な言葉に言い換えたり、文章を短くしたりして、誰にでも分かりやすく伝えるための日本語です。
外国人だけでなく、子どもや高齢者、障がいのある人など、さまざまな背景を持つ人とのコミュニケーションに役立ちます。

「やさしい日本語」のポイント

ポイント1 分かりやすく話してください

①かんたんな言葉を使う

- ×記入する
- 書く
- ×いらっしゃってください
- 来てください

②方言はほどほどに

- ×これ、書いって
- これを書いておいてください

③擬音語や擬態語は使わない

- ×雨がザーザー降っている
- 雨がたくさん降っている

ポイント2 はっきり話してください

①あいまいな言い方をしない

- ×袋、大丈夫です
- 袋は要りません

②最後まではっきり

- ×お茶は？
- お茶を飲みますか？

ポイント3 短く話してください

長い文は短く区切って

ポイント

「～です。」「～ます。」で話すと、日本語があまり上手じゃない人も分かりやすいです。



- ×来月お祭りがあるんやけど、店もいっぱい出て楽しいけ、一緒に行かんね？
- 来月、公園で祭りがあります。店がたくさんあります。とても楽しいです。良かったら一緒に行きませんか？

日本語でのコミュニケーションが難しい時は、翻訳アプリを使う方法もあります。
アプリを使うときもやさしい日本語を使うことで翻訳の間違いが減ります。

Google翻訳
インストール不要
(アプリ版も有)



VoiceTra
スマホアプリ



VoiceTra QR
AppStore(jp)
20191023



VoiceTra QR
GooglePlay(jp)
20191023



北九州市多文化共生ワンストップ インフォメーションセンター



●外国人相談窓口 対応言語:日本語・英語・中国語・ベトナム語 など24言語

生活のこと、仕事のこと、子どもの学校のことなど、なんでも相談できます。
やさしい日本語や英語、中国語、ベトナム語などで話せます。
ひとりで悩まず、まずは相談してみましょう。



外国人のお知り合いの代わりに相談したい方、共生のための取組をしたい市民センターや町内会の方々、多文化共生について知りたい方など、日本人市民の方からのご相談にも対応しています。



○専門家相談

- ・入国・在留・ビザ手続き相談: 行政手続きの専門家(行政書士)に相談できます。
(第2土曜日 13:00~16:00 ※通訳が必要な場合は要予約)
- ・法律相談: 住宅・結婚・労働問題など弁護士に相談できます。
(第4土曜日 13:30~16:30 ※要予約)
- ・心理カウンセリング: 臨床心理士に相談できます。
(日時はご相談ください ※要予約)



●多言語情報提供

外国人住民が北九州市で安全・安心に暮らせるよう、多言語で行政・生活情報を発信しています。



facebook

うけつけじかん 受付時間
げつよう きんよう しゅくじつ ねんまつ ねん し のぞ
月曜～金曜(祝日、年末年始は除く)
9:30～16:00

でんわばんごう 電話番号
☎ 080-6445-2606

じゅう しょ きたきゅうしゅうしやはたにしくるさき
住 所 北九州市八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F
きたきゅうしゅうこくさいこうりゅうきょうかい
北九州国際交流協会内

●通訳サービス

区役所や小中学校など北九州市内の公的機関へ無料で通訳者を派遣します。

※イベントや個人的な内容は対象外です。





日本人と外国人のための
地域交流ハンドブック
～やさしさから始める共生社会～

2026年2月発行

発行：公益財団法人北九州国際交流協会

福岡県北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3

TEL 093-643-5931/ Email kia@kitaq-koryu.jp

URL <https://www.kitaq-koryu.jp/>



facebook



このハンドブックは、一般財団法人自治体国際化協会「多文化共生のまちづくり促進事業」の助成を受けて作成しました